



令和7年度

笠間市職員採用試験 実施要項【消防職】

- 基礎能力検査等（SCOA）をテストセンターで実施します。全国各地で受験が可能です。

申込受付期間 令和7年7月11日（金）～7月31日（木）

申込方法 申込みは、インターネットによる手続きとなります。

- ◆ 市ホームページから、「笠間市職員採用試験申込システム」にアクセスください。
<https://www.city.kasama.lg.jp/page/page016266.html>
- ◆ システムの使用開始は7月11日からとなります。



市ホームページ

試験予定日 第1次試験 ・令和7年8月1日（金）～8月18日（月）基礎能力検査（1日のみ）
・令和7年8月23日（土）及び8月24日（日）
体力検査、消防適性検査、個人面接
第2次試験 ・令和7年9月21日（日）

1. 職種・受験資格・採用予定人数等 【採用予定日 令和8年4月1日】

	試験区分	受験資格要件等	採用 予定数
消防 職	消防士A (大学卒業程度)	・平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人 もしくは ・平成16年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業または令和8年3月31日までに卒業見込みの人	5名 程度
	消防士B (高校卒業程度)	平成16年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人	

＜受験資格要件にかかる注意事項＞

- (1) 大学を卒業することが受験資格要件として当てはまる人が、令和7年度末までに卒業できなかった場合、この試験に合格しても採用されません。（なお、学校教育法によらない大学等の取り扱いについては、人事課にお問い合わせください。）
- (2) 受験資格要件を満たす人であっても、次に該当する人はこの採用試験を受験できません。
 - ① 日本の国籍を有しない人（消防職の試験においては、外国籍の方は受験できません。）
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ③ 笠間市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない人
 - ④ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- (3) 受験される方は令和8年4月1日から勤務できる人に限ります。
- (4) 申込みは全職種を通じて1人一つの試験区分に限ります。
- (5) 採用予定人数については、変更になる場合があります。

2. 職務内容・勤務地

職種	職務内容	勤務部署
消防職	火災予防・消火・救急・救助などの消防業務	笠間市消防本部・各消防署

3. 試験の流れ・詳細

7月	8月	9月	10月
◆受験申込 7/11～7/31 (⇒書類確認)	◆第1次試験 8/1～8/18 (基礎能力検査) ◆第1次試験 8/1～8/8 (パーソナリティ検査)	◆第1次試験 8/23 及び 8/24 (体力・消防適正・面接) ◆1次試験合格発表 9月上旬	◆第2次試験 9/21 ◆最終合格発表 10月上旬
<試験にかかる注意事項> (1) ディスプレイ上で設問の表示及び回答を行う試験が含まれます。 (2) 予定されている試験種目を一つでも棄権した場合は失格となりますのでご注意ください。 (3) 各試験の日程等は、試験の対象となる受験者へメールで通知いたします。合格発表は、受験者全員にメールで可否を通知し、市役所前掲示板及び市ホームページで合格者受験番号を発表します。			

(1) 書類確認

お申込み内容について、誤字・脱字、各項目への適切な入力、画像(写真)の確認を行います。適切な入力が確認できた対象者へ第1次試験受験案内を通知します。テストセンターの会場予約の方法も、この時に併せてお知らせいたします。

(2) 第1次試験

試験内容	①基礎能力検査	②パーソナリティ検査
試験日	8月1日(金)～8月18日(月)のいずれか1日	8月1日(金)～8月8日(金)のいずれか1日
試験会場	各都道府県に設置されているテストセンター	インターネット環境が整う自宅などの場所(WEB方式)

試験内容	③体力検査	④消防適性検査	⑤個人面接
試験日	8月23日(土)		8月24日(日)
試験会場	笠間市消防本部(笠間市箱田2564)		友部公民館 (笠間市中央三丁目3番6号)

<試験内容詳細>

- ①基礎能力検査 試験区分ごとに「知的能力」、「学力・応用力」を確認する試験
(教養試験) 「文章読解能力」「数的能力」「推理判断能力」「人文・社会、自然に関する一般知識」「基礎英語」の5尺度によるもの(120問 60分)
- ②パーソナリティ検査 「適性検査」(240問 約35分)(試験種目配点に加味されません)
- ③体力検査 消防業務に対応できる体力を有するか否かについて、握力・懸垂・起き上がり・反復横とび・疾走(20mシャトルラン)・立ち幅跳びの6項目からみる検査
- ④消防適性検査 消防職員としての適応性を、性格的な面、認知能力(迅速・的確な対応や機器運用技能等の基礎)の面からみる筆記検査
- ⑤個人面接 人物及び公務に従事するために必要とされる職務適性について評定する試験

(3) 第2次試験

試験内容	⑥集団討論	⑦個人面接
試験日	9月21日(日)	
試験会場	笠間市役所(笠間市中央三丁目2番1号)	

<試験内容詳細>

- ⑥集団討論 与えられた課題について受験者同士で自由に討論し、人物について評定する試験
- ⑦個人面接 人物及び公務に従事するために必要とされる職務適性について評定する試験

4. 選考方法・配点・採用基準

	第1次試験				第2次試験		
試験内容	基礎能力検査	体力検査	消防適正検査	個人面接	第1次試験引き継ぎ分	集団討論	個人面接
配点	200点	300点	100点	200点	200点	100点	200点

↑
合計点の4分の1を引き継ぐ

- (1) 合格者は、それぞれの試験で合計点が高い受験者から成績順に決定します。
- (2) 第1次試験の結果は、獲得した点数の4分の1が第2次試験に引き継がれます。

<消防職採用基準> ※ご不明な点がございましたら、人事課へお問い合わせください。

- (1) 視力について、両眼(矯正視力含む)0.7以上かつ一眼でそれぞれ0.3以上で、色覚正常であること。
- (2) 聴力が左右とも正常であること。
- (3) 消防職員の職務遂行に重大な支障がないこと。

5. 最終試験合格から採用まで

最終試験合格者は書類審査の後、『採用内定』となります。採用は令和8年4月1日を予定しております。

10月	11月	12月～3月	4月
◆合格者説明会 (10月) 審査書類の案内	◆審査書類の提出(11月) ◆審査後、内定通知書を送付	◆内定者事前研修 (1月予定)	◆令和8年4月1日 採用
地方公務員法の規定により、職員の採用はすべて条件付採用となり、原則として採用から6か月間良好な成績で勤務したときに正式採用となります。 次の事項に該当する場合は、採用内定及び採用試験の合格を取り消すことがあります。 ①提出した書類に虚偽があった場合や提出書類の記載事項に不正があった場合 ②心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合			

6. 試験結果の開示

試験結果については口頭により以下のとおり開示します。なお、電話やメール等による開示は受けません。

開示を請求できる者	第1次試験：不合格となった受験者本人 第2次試験：全受験者本人
開示内容	本人の得点
開示期間	合格発表の日から1ヶ月間
受付時間	平日の午前8時30分から午後5時15分まで
開示場所	笠間市役所 市長公室人事課（2階5番窓口）

※受験者数・合格者数・合格者最低点・倍率については、笠間市役所前掲示板に掲示するとともに、市のホームページでも公表します。

7. 給与

給与は、「笠間市職員の給与に関する条例」などにに基づき支給されます。

【初任給の例】

給料月額例は、最終学歴により次のとおりとなります。（令和7年4月1日現在）

最終学歴	大学卒	短期大学卒	高等学校卒
給料月額 (地域手当含む)	259,354円	237,312円	227,836円

※給料月額のほか、該当する各種手当（期末手当（支給割合2.50月分）、勤勉手当（支給割合2.10月）及び通勤手当等）が支給されます。

8. 福利厚生

制度名	内容	補足内容
社会保険・年金制度	健康保険、厚生年金加入あり	保険料の半額は雇用主負担
退職金制度	退職金制度あり (勤務年数に応じて退職時に金銭を支給)	
休暇制度	・有給休暇：年間20日（採用初年は15日） ・夏季休暇：5日 ・特別休暇：産前産後休暇、家族看護休暇など ・育児休業、自己啓発休業などの制度あり	男性の育児休業取得も推進しています
健康診断	年に2回実施	雇用主が費用を負担

9. 受験申込手続

【申込受付期間 令和7年7月11日（金）～令和7年7月31日（木）】

申込方法	（1）申込はすべてwebシステムで行います。笠間市ホームページ内にある「笠間市職員採用試験申込システム」へのリンクをクリックして、専用サイトへアクセスしてください。<u>システムの使用開始は7月11日からとなります。</u> （2）申込には事前準備が必要です。以下①～④についてご用意ください。 ①パソコン、スマートフォン（スマートフォン以外の携帯電話には対応していません） 推奨環境：Google Chrome 最新版 ※ JavaScript が使用できる環境であること。 ※ 一部の機能は PDF を閲覧できる環境が必要です。 ②メールアドレス ※ 「city.kasama.lg.jp」「bsmrt.biz」「cbit-s.com」「ibt-cloud.com」のドメインから送付される電子メールが受信できる環境が必要です。 ※ 上記ドメインからの電子メールが自動的に迷惑フォルダに移動されることがある
------	---

ため、電子メールの受信先として、携帯電話会社のキャリアメールを登録することはお控えください。（例：@docomo.ne.jp @ezweb.ne.jp @softbank.ne.jp などで終わるアドレス）

③顔写真のデータ

- ※ 申込6か月以内に背景を無地で撮影したもので、上半身、脱帽、正面向きで本人と確認できるものがが必要です。
- ※ 本データは、受験票に印刷し本人確認のために使用する重要な資料となりますので、写真館などで撮影されたデータ等の明瞭な写真の使用をお勧めします。不明瞭な場合は差し替えを指示することがあります。
- ※ 登録可能なファイル形式は画像（JPEG / JPG）のみです。
- ※ 登録可能な画像のファイル容量は最大3MBです。

④PDFファイルを読むためのソフト

「Adobe Acrobat Reader（Ver.5.0 以上）」が必要です。

- （3）詳しい申込手順は、6月中旬にホームページに掲載しますのでご確認ください。
- （4）試験に関する連絡はシステムに登録されたメール、マイページにより行います。
- （5）申込期間中であれば試験区分以外の内容を変更することができます。
- （6）記入不備等がある場合は、笠間市人事課から電話又はメールで問合せを行うことがあります。
- （7）受験票については、申込完了後に印刷する準備が整いましたら、メールで連絡しますので、ご自分でカラー印刷していただきます。
- （8）申込期間中に申し込みが完了しなかった場合は受験できません。
 - ※ 申込締切直前は、サーバーが混み合うなどにより申込みに時間がかかる恐れがあります。また、システムの保守点検等により、システムが停止、中断等を行うことがありますので、余裕をもって早めに申込手続きを行ってください。

10. 令和6年度採用試験実施結果

※実際の採用人数とは異なります。

職種		応募者数	第1次試験 受験者数	第2次試験 受験者数	合格者数
消防職	消防士A（大卒程度）	11	4	3	2
	消防士B（高卒程度）	18	9	7	6

11. 笠間市と、入庁後の人材育成などについての紹介

○笠間市とは？

茨城県の中心部に位置し、水戸市の隣にある都市です。

人口は約70,500人で、県内で12番目の人口規模（令和7年4月時点）があります。アクセスは、高速道路とJR線が2本ずつ走る交通の要衝で、東京まで約1時間で着くことができます。

市内には、豊かな自然と多彩な芸術、古来より受け継がれた伝統、多様な産業があり、住みなれた地域での豊かで安心な暮らしが営まれています。

近年では、ダイバーシティ社会の実現に向けた取り組みや、環境負荷ゼロへの挑戦（ゼロカーボンシティ宣言）を掲げた施策を進め、地域課題の解決を積極的に推進しています。



○入庁後の人材育成

時代や社会環境の変化により、市に求められる課題も変化し、職員に必要とされる能力も変化しています。

その中で、笠間市では若年層への研修を充実させており、人を育てる体制が整えられています。

例えば、新規採用職員研修では入庁後すぐ約 1 週間の研修の他に、消防学校で約半年間の訓練、各消防署における訓練を行います。

令和 4 年度から自己啓発促進補助事業として、職務に有益な資格・知識・技術を自発的に習得することに対して、補助金を交付する制度も創設され、消防職員においても積極的に資格等の習得に励んでいます。

人事交流も積極的に行っており、国の中央省庁や県、民間企業などへの派遣で学ぶ機会が設けられています。

主な派遣先

消防庁・茨城県消防安全課・茨城県防災航空隊・茨城県立消防学校・いばらき消防指令センター・日本消防協会など

一定条件の下で地域貢献活動を中心とした副業も積極的に認めており、スポーツクラブや部活動の指導員などで活躍の幅を広げている職員が増えています。



未来の笠間をつくる皆さんからの応募をお待ちしております

問い合わせ・申込先
笠間市役所市長公室人事課
〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号
TEL0296-77-1101（内線 551）